

計量管理協議会々報

< 第 4 6 次 通 常 総 会 開 催 >



平野会長挨拶

去る5月21日に本会の第46次通常総会が開催され、盛会のうちに無事終了致しました。ここにその概要をお知らせ致します。

日 時 平成22年5月20日(木) 14:30～
場 所 オークラ千葉ホテル

出席会員数 出席37社 委任状18社
(現会員数63社)

来 賓

千葉県計量検定所所長 白井 幸雄様

千葉市計量検査所所長 三浦 修様

千葉県計量検定所次長 佐藤 光彦様

(日本計量新報社 取締役社長 横田様は都合により欠席)

1. 開会の辞

第一副会長 JFEスチール(株)東日本製鉄所
制御部制御技術室 桐谷室長

2. 会長挨拶

みなさんこんにちは。本協議会の会長を仰せつかっております住友化学千葉工場の平野です。開会に当たりまして、一言御挨拶させていただきます。

本日、第46次通常総会の開催に当たり千葉県計量検定所 白井所長様はじめご来賓の皆様、並びに会員各位の皆様には、御多忙中にも関わらず御臨席を賜りありがとうございます。また準備に当たられました役員会社の理事の皆様にもこの場をお借りしまして感謝申し上げます。

さて気になる最近の景気動向ですが、2008年9月のリーマンショック以降、深刻な世界同時不況に陥り、2009年はマイナス成長となりましたが、同年後半からは回復に向かい、2010年は再びプラス成長に転じるものと見込まれています。わが国経済も、2008年9月以降、輸出の減少等により急激に悪化しましたが、2009年4月以降、一連の大型経済対策の効果や中国景気の持ち直しなどにも支えられ、徐々に回復しつつあります。ただ、ギリシャの財政危機への対応いかんによっては、回復しつつある世界経済に、リーマンショック同様な大きな影響を与えかねません。

このような状況のもとで、生産活動の基本であります、製造効率化、品質維持向上そして環境保全のための計量・計測・他の関連技術が益々重要となってきていると、私は考えています。

そして、本協議会の各種活動を通じて、消費者の皆様や関係官庁など企業を支えて戴いています全ての皆様方にも成果を感じて戴ければと考えております。

本協議会としましても、時代に対応した組織体制の強化、合理化を進めるとともに、会員相互間のみならず、他の計量関係団体との垣根を越えた

技術交流、情報の共有化を進化させ、会員会社ならびに社会に対しより貢献できるよう本協議会を発展させることが重要であると考えております。今後とも、会員各位の一層のご協力をお願いする次第でございます。

只今から、平成21年度事業活動と新年度事業計画につきましてご報告しご審議賜りますが、皆様におかれましては、忌憚のないご意見を頂きまして有意義な総会と致したく存じますので、ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

最後に、ご来賓の皆様、会員会社の皆様の尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げますと共に、皆様方の益々のご繁栄を心から願ってご挨拶とさせていただきます。

ご静聴ありがとうございました。



千葉県計量検定所 白井所長

3. 来賓祝辞

千葉県計量検定所所長 白井幸雄様

本年4月1日付けの人事異動により、計量検定所の所長に着任いたしました白井でございます。何卒よろしくお願い申し上げます。

本日ここに、千葉県計量管理協議会の第46次通常総会が、盛大に開催されますことを、心からお慶び申し上げます。

平野会長様をはじめ会員の皆様には、日頃から県の計量行政の推進に深い御理解と御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

また、計量管理優良事業場、計量管理功労者等の会長表彰を受賞されます方々には、深く敬意を表しますとともに、心からお祝いを申し上げます。

この受賞を契機に、その卓越した技能・技術

をさらに発揮され、今後の業界発展のために御尽力くださいますよう、お願い申し上げます。

御承知のとおり、最近の国内経済は、エコカー減税やエコポイント制度の導入などの緊急経済対策により、個人消費が持ち直し企業収益は改善しているものの、中小企業では先行きの業況に慎重な見方をしており、また、雇用情勢の悪化懸念が依然として残されているなど、厳しい状況が続いていると認識しております。

一方、計量行政に関しましては、全国的な傾向として組織体制の見直しや予算の削減等により、専門的知識の修得や技術の伝承が危惧されておりますが、計量法に定められております「適正な計量の実施を確保し、経済の発展及び文化の向上に寄与する」という目的を達成するためには、計量行政は必要不可欠であり、正確な特定計量器を供給するための検定や定期検査、さらには県民生活の中で計量を正しく理解していただくための普及啓発事業の推進等、私どもに与えられた役割は重要であると考えております。

その実現のためにも、貴協議会との密接な連携を保ちながら、適正な計量行政の推進に積極的に取り組んでまいりますので、引き続き御支援・御協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、貴協議会が参画されておられます千葉県計量協会の一般社団法人への移行を間近に控えておりますが、このことは、まさに時を得たものであり、今後の活動がより一層充実されますことを御期待申し上げます。

結びに、貴協議会の益々の御発展と本日御列席の皆様のご健勝を御祈念申し上げ、あいさつとさせていただきます。

本日は、お招きいただき誠にありがとうございました。

4. 総会成立報告

出席者数 37、委任状 18 であり、会員数 63 の2分の1を超えるので、本総会が成立することが報告された。

5. 議長選出

会則第11条第3項の規定により、会長事業場である住友化学㈱千葉工場 渡辺氏を選出。



総会会場…熱心に聴講される会員

6. 議事録署名人の選出

議長一任となり、J F E 鋼板(株)千葉製造所 三島氏が議長より指名選出された。

7. 附議事項

第一号議案 平成21年度事業報告について
(報告 第二副会長 三井化学(株)茂原分工場 上田氏)
第46次通常総会議案集のとおり報告し承認された。

第二号議案 平成21年度収支決算報告および監査報告について

(1) 収支決算報告

(報告 第二副会長 三井化学(株)茂原分工場 上田氏)

収入決算額	3,040,185 円
支出決算額	2,311,213 円
差引き残高	728,972 円

議案集のとおり報告し承認された。

(2) 監査報告

(報告者 監事 チッソ石油化学(株) 水野谷氏)
平成21年度千葉県計量管理協議会の決算書
及帳簿類を監査の結果、適正であることを認めます。
平成22年4月8日

監事 チッソ石油化学(株)

水野谷 禎勇

監事 恵藤計器(株)

河野 篤志

議案集のとおり報告し承認された。

第三号議案 一般社団法人千葉県計量協会への加盟について(案)

(提案及び説明者 第一副会長

J F E スチール(株)東日本製鉄所 戸村氏)

議案集のとおり提案し、承認された。

第四号議案 平成22年度事業計画(案)及び同年度収支予算(案)について

(提案及び説明者 第一副会長

J F E スチール(株)東日本製鉄所 戸村氏)

平成22年度収支予算(案)

平成22年度事業費予算明細(案)

議案集のとおり提案し、承認された。

第五号議案 その他について

会員からの提案事項の申し出をお願いしたが、特に提案はなかった。

以上をもって総会の審議事項は全て終了した。

8. 表彰式

I. 表彰委員会審査報告について

(報告 第二副会長 三井化学(株)茂原分工場 上田氏)

(1) 計量管理優良事業場

平成21年12月に実施した計量管理実施状況調査を参考に書類選考、現地審査を行った結果、下記の通り決定し、3月18日の理事会にて承認を受けた。

・三井・デュポンポリケミカル(株)

千葉工場 殿

・昭和産業(株)船橋工場 殿



計量管理優良事業場表彰

三井・デュポンポリケミカル(株)

千葉工場 殿



計量管理優良事業場表彰
昭和産業(株)船橋工場 殿



計量管理功労者表彰
斉藤要 殿 (三井・デュポンポリケミカル(株))

(2) 計量管理功労者

事業所推薦及び理事会推薦にもとづき審査を行った結果、下記の通り決定した。

- ・石田 武司 殿
ロイヤルコントロールズ(株)
- ・斉藤 要 殿
三井・デュポンポリケミカル(株)
千葉工場
- ・坂口 求 殿 (株)Jーオイルミルズ
千葉工場



計量管理功労者表彰
坂口求 殿 (株)Jーオイルミルズ千葉工場)

(3) 優良計量管理技術者

- ・大倉 清三 殿 J S R(株)千葉工場



計量管理功労者表彰
石田武司 殿 (ロイヤルコントロールズ(株))



優良計量管理技術者表彰
大倉清三 殿 (J S R(株)千葉工場)

上記受賞者に対し会長より表彰状、楯、記念品をそれぞれ贈呈した。

II. 平成22年度「計量管理強調月間」ポスター、

標語の表彰について

(審査報告者 計量管理強調月間担当

三井化学㈱茂原工場 上田氏)

応募数 ポスターの部 4点

標語の部 108点

入選 ポスターの部

特賞 1名 優秀賞 3名

標語の部

特賞 4名 優秀賞 10名

3月18日の理事会にて審査を行い選出した

①ポスターの部

特賞 舘野 恵理 殿

J S R ㈱千葉工場

優秀賞 緒方 敏博 殿

出光興産㈱千葉工場

藤田 佳克 殿

出光興産㈱千葉工場

巳扇 宏一 殿

出光興産㈱千葉製油所

②標語の部 特賞

・計量は守る姿勢とたゆまぬ努力

しっかり築こう大きな信頼

*上村 健介 殿

旭国際テクネイオン㈱

・事実の把握が技術の原点

基礎を支える正しい計量

*大木 恵一 殿

出光興産㈱千葉製油所

・正しい計量 経費の節減

エコにつながる計量管理

*和田 敦比古 殿

古河電気工業㈱千葉事業所

・計量管理はあなたが主役

適正管理で深まる信頼

*堀口 誠哉 殿

三井・デュポンポリケミカル㈱千葉工場

上記受賞者に対し会長より表彰状、記念品をそれぞれ贈呈した。

9. 閉会の辞

第二副会長 三井化学㈱茂原分工場 佐藤部長

以上で、すべての議事および報告を終了し、16時閉会した。



表彰者一同及び三役による記念撮影



生産設備のライフサイクルに応じた最適な 計装・電気のトータルサポートを提供致します

- 計装・電気のEPCからメンテナンスまで可能
 - 基本・詳細設計 ● 工事及び施工管理
 - 機器選定、調達 ● 一括保全業務・メンテナンス
- お客様の視点にそった問題解決
- トレサビリティ体系の確立による品質保証



旭国際テクネイオン株式会社

本社 東京都新宿区新宿1-1-14
TEL 03-5360-7740 FAX 03-3341-2996

京葉事業所 千葉県袖ヶ浦市椎の森385-3
TEL 0438-60-8601 FAX 0438-60-7602

計量管理優良事業場表彰を受賞して

三井・デュポンポリケミカル（株）千葉工場

この度、第46次千葉県計量管理協議会総会におきまして、当工場が栄誉ある「計量管理優良事業場」の表彰を賜り、大変光栄に思っております。これもひとえに計量検定所の皆様及び協議会役員の方々をはじめとする関係各位のご指導・ご支援の賜りと深く感謝しております。

この機会に紙面をお借りして、当工場の計量管理の概要について紹介させていただきます。

1. 当社及び当工場の概要

当社は、三井化学と米国デュポン社との合弁会社であります。

当千葉工場は市原市にあり、京葉臨海工業地帯にある三井化学（株）市原工場を中心とするコンビナートの一角をなし、当社大竹工場（広島県）に次ぐ第2工場として、昭和42年4月に操業を開始しました。

主要生産品目は、エバフレックス（エチレン／酢酸ビニルコポリマー）及びミラソン（低密度ポリエチレン）で年間11万トン生産しています。

製品の主要用途としては、太陽電池、電線、フィルム、接着剤、改質材、自動車用外装部品などがあります。

工場の敷地面積は、105,600m²、社員は78名（平成22年5月現在）が働いております。



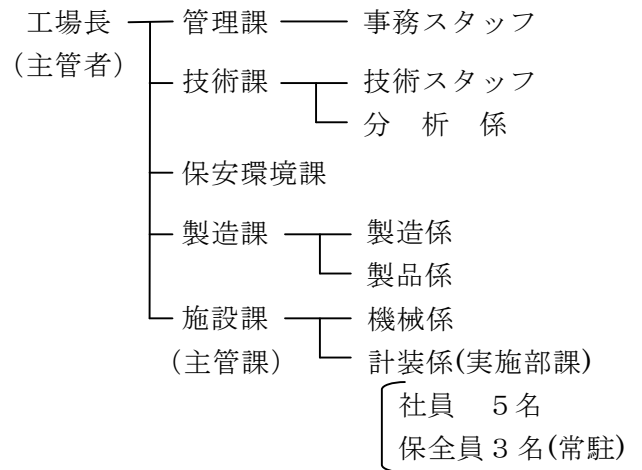
高圧法ポリエチレンプラントですので、生産ラインの圧力が200MPaを超えるラインがあり、特に安全活動では、デュポン社の安全10原則の一つである「すべての怪我および職業病は防ぐことができる。」を信念とし、社員・協力会社一丸で日々の業務に取り組んでおります。

2. 計量管理の概要

計量器の機種別台数を以下に示します。

①一般計量（測）器		②分析計	
質量計	80台	騒音計	2台
温度計	880台	振動レベル計	23台
圧力計	850台	ガラス電極式	2台
流量計	290台	大気濃度計	153台
液面計	100台	③その他	220台

3. 計量管理実施のための組織

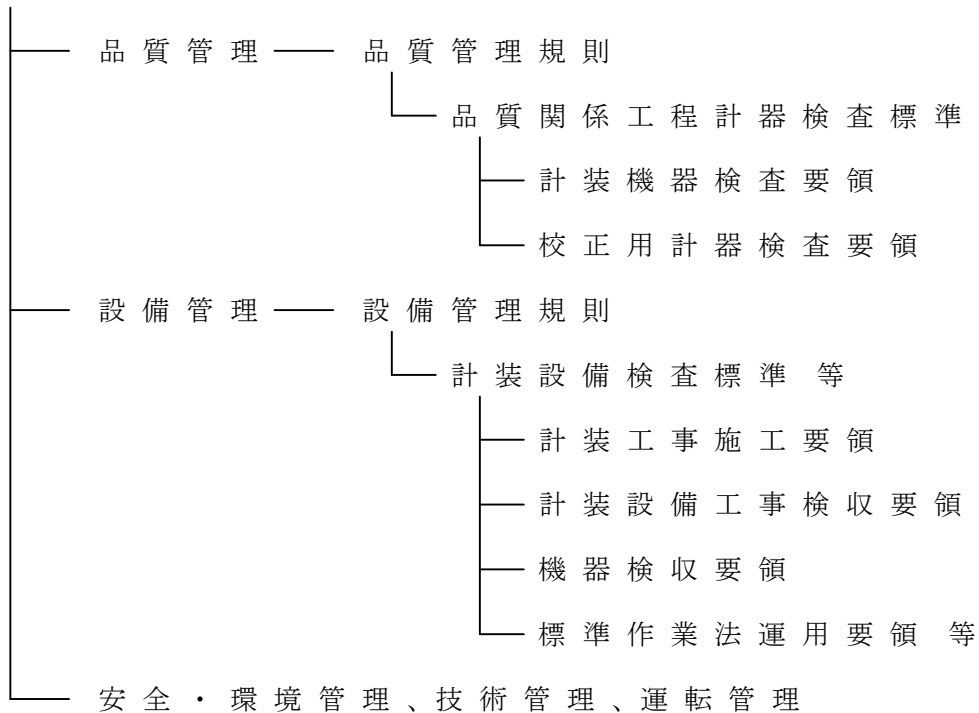


計測器類の購買業務 : 三井化学(株)に移管
電気・土建設備の保全 : 三井化学(株)に移管



4. 計量管理規程類

工場規定類



他に、三井化学(株)の「設備技術規格」を準用

5. 計量器の検査設備

- 基準器 — 分銅
- 標準器 — 分銅、温度計、圧力試験器
電圧電流発生器、デジタルメーター 等
- 検査設備 — 検温槽、コンパクトキャル、精密圧力計
電圧電流発生器、電子天秤 等

(c) 臨時検査

計器の性能に異常が生じた時に現場課からの点検依頼により実施しています。
検査では常駐保全員に委託し実施しています。

(d) その他

簡易点検として、運転中に週間点検及び月例点検を実施しています。

6. 計量器及び計装設備の管理状況

(a) 受入検査

発注先から入荷した新規購入計測器及び外注修理品は、受入検収基準に従って検査しています。
検査では常駐保全員に委託し実施しています。

(b) 定期検査

- イ) 計装ループ毎にランク付け及び検査周期を定め、計画的に点検を実施しています。
- ロ) 検査は、各種要領、作業指針及び標準作業法に基づいて行っています。
- ハ) 台秤の検査は、外部計量士による代行検査を行なっています。
- ニ) 計測器の定期検査では、一部メーカーに検査を委託しています。

7. 量目及び品質の検査

(1) 原料（エチレン、酢酸ビニール等）

①量目

受入量を流量計、圧力計、液面計にて検査しています。

②品質

組成をガスクロマトグラフまたは分析係にて規定項目に基づき検査しています。

(2) 製品（EVA、LDPE）

①量目

計量器または台秤により検査しています。

②品質

製造工程・出荷工程で、ロット毎に規定項目に基づき検査しています。

8. 計量管理に関する改善活動

- 改善提案表彰制度を設け、社員の意識啓蒙を図っています。
- 計装機器取替更新要領を定め、老朽化計器、製造中止計器の計画的更新を図っています。

9. ISO関連取得状況

1) ISO9001

取得：1992年11月12日

2009年度に2008年版に移行

2) ISO14001:

取得：2002年3月22日

三井化学(株)市原工場の1プラントとして取得

10. 教育訓練

- 固有技術伝承教育計画に基づき、Know-Howに係わる知識・技能教育を実施しています。
- 要領類や実作業の繰り返し教育により知識・技能の維持、改善を図っています。
- 定例ミーティングでの情報交換に努めています。
- 各種講習会等へ出席し、見聞を広めています。

以上、当工場における計量管理の概要を紹介させていただきました。

今回の受賞を励みに、計量管理活動の継続的改善に繋げてまいりたいと考えております。今後ともご指導、ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

計量器・計測機器

製造・販売・修理・保守管理

計量士による代検査・ISO関係検査

計量器・計測機器に関する御用は何でもご照会下さい

各種計量器販売・保守管理に貢献する



ETOH

恵藤計器株式会社

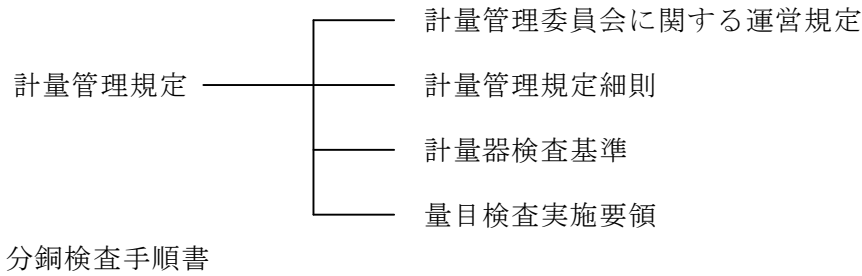
本社・工場 (〒261-0002)

電話 043(242)0505 (代表)

FAX 043(243)2519

E-mail etokeiki@saturn.plala.or.jp

4. 計量管理規定類



5. 計量器の管理状況

計量器については計量管理規定に基き定期的に校正を実施しています。

以下に管理状況を紹介します。

(1) 受入検査

購入又は外注修理した計量器の受入の際、発注仕様に対する合格の適否を検査します。発注仕様なきものについては、計量器検定検査規則の検定の合格条件を適用します。

(2) 定期検査

定期検査は、計量検査標準に示す検査周期の通り、主管課が実施計画を作成の上行います。質量計は、年1回以上検査を原則とし、検査完了のものは、検査済証票を貼付します。

(3) 臨時検査

臨時検査は、次の場合に計量士が行います。
イ) 計量器の不良によって、製品の量目・品質等に不良が生じたと思われたとき。
ロ) 計量器の器差が基準を超えるおそれがあるとき。
ハ) 使用各課が、管理上必要と認めたとき。

(4) その他（巡回点検）

巡回点検は、計量士又は適正計量管理主任者が随時現場を巡回し、使用中の計量器の使用、稼働の状態等について点検します。巡回点検の結果、精度維持等に疑いのあるものは、更に臨時検査を行います。

6. 量目及び品質の検査について

(1) 原料(小麦)

①量目

受入量をホッパースケールで計量しその値を取引値

としています。ホッパースケールは毎日零点調整を行い試測装置による器差検査及び実量試貫を行っています。

②品質

品質検査要領による一般分析試験を行っています。

- ・テストミル試験
- ・ブラベンダー試験
- ・二次加工試験(製パン・製菓・製麺試験)

(2) 製品(小麦粉、ミックス粉、パスタ)

①量目

自動計量包装機による計量及び包装
始業時・計量包装機及び重量選別機の点検
抜き取り検査は、台手動はかりにより実施
包装材料の入庫検査
入目適正量の把握
包装後全数を重量選別機でチェック
出荷検査（ランダムサンプリング）

②品質

(小麦粉)
各銘柄及びロット別に品質検査要領による分析試験を行います。

- ・一般分析
- ・ブラベンダー試験
- ・二次加工試験（製パン・製菓・製麺試験）
(天ぷら粉・ケーキミックス・パスタ)

各銘柄及びロット別に品質検査要領による分析試験

- ・一般分析
- ・外観検査
- ・官能検査

7. 計量管理に関する改善活動

パスタ各製品について再度目増し量の範囲の見直しを行い、精度良く入目の適正量を管理する様にしました。

8. 教育訓練について

一般従業員 …計量器の取り扱いオペレーター教育
計量管理要員…枕型分銅及び分銅の取り扱い教育、講習会、見学会への参加
協力事業場 …計量器の取り扱いオペレーター教育

以上、当社における計量管理の概要を紹介させて頂きました。

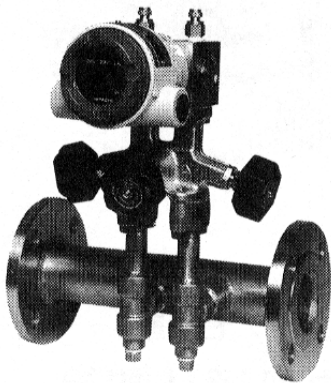
今後も、今回の受賞を励みに、更なる計量管理の向上に努める所存でございますので今後とも関係各位のご指導、ご鞭撻の程、宜しくお願い致します。



スチーム・ガスの流量計測に最適

ワイドレンジ、短い直管長で大好評の新時代の差圧流量計

マスVコーンフローメータ VM シリーズ



スペース・コストセーブ、現場ニーズに役立つ機能が満載。

- 温度・圧力変動の大きい気体、飽和蒸気ラインも、自動温・圧補正機能搭載により、手軽に解決。
- 別置きの補正演算器、圧力計無しで質量流量表示、出力が可能。
- オリフィスの1/5以下の必要直管長。
- ワイドレンジ、低圧損。
- 測定流体は蒸気、気体、液体をはじめ、スラリーや排ガスラインもOK。



Technology and Heart

東京計装株式会社



軽量器製造事業登録事務所・高圧ガス試験製造認定事業所

本社：東京都港区芝公園1-7-24 芝東宝ビル(〒105-8558)

TEL03-3434-0441 (代)

ホームページ <http://www.tokyokeiso.co.jp>

問い合わせ E-mail anything@tokyokeiso.co.jp

仙台営業所：TEL 022-773-1451 (代) 静岡営業所：TEL 0545-64-3551 (代)

富山営業所：TEL 076-493-8311 (代) 名古屋営業所：TEL 052-953-4501 (代)

茨城営業所：TEL 029-246-0666 (代) 大阪営業所：TEL 06-6312-0471 (代)

大宮営業所：TEL 048-652-0388 (代) 岡山営業所：TEL 086-421-6511 (代)

長野営業所：TEL 0263-39-4341 (代) 徳山営業所：TEL 0834-21-0220 (代)

厚木営業所：TEL 0462-23-1141 (代) 北九州営業所：TEL 093-521-4170 (代)

azbil
人を中心としたオートメーション

「見廻る」から「見守る」へ。



調節弁の稼働状況をオンラインで監視・把握できる
調節弁メンテナンスサポートシステム、
「Valstaff™(バルスタッフ)」新登場。

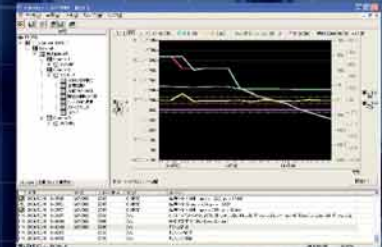
調節弁に相付けられたスマート・バルブ・ポジショナから、ネットワークを通じて調節弁の稼働状況や性能に関する情報を管理室のPC上に集約。調節弁の状態を画面上で瞬時に把握できるため、トラブルへの速やかな対応をはじめ、メンテナンス業務の効率化が期待できます。

特長

- 4-20mAアナログ計装信号に重畳させるHART通信技術を採用。既存のプラントでフレキシブルにご活用いただけます。
- メンテナンスの管理サイクルを考慮した4つのモード設定。オペレーション・セットアップ/モニタリング/検査/ポジショナ調整・設定
- スマート・バルブ・ポジショナは、AVP3000Alphaplusシリーズの一体形、分離形、回転弁専用の3タイプからプラント特性に合わせて選択可能。
- 動作特性の劣化の進展を把握できる、弊社が独自に開発したスティック・スリップ診断アルゴリズムを搭載。

Control Valve Maintenance Support System
Valstaff
※Valstaffは株式会社山武の商標です。

モニタリング・モード画面



株式会社 山武
アドバンスオートメーションカンパニー
千葉営業所 TEL 0436-61-5151

製品のお問い合わせ、計装のご相談は…
コールセンター：☎0466-20-2143
< COMPO CLUBアドレス > <http://www.compoclub.com/>

<http://jp.azbil.com>

azbilは山武グループの新しいシンボルマークです。

《計量検定所だより》

○平成22年度「計量正確強調月間」行事計画

1. 目的

計量思想及び計量管理思想の普及推進を図り、併せて適正な計量取引を確保するため、11月1日の計量記念日を中心に1ヶ月間各種行事を展開し、県民の合理的な生活の向上に寄与する。

2. 期間

11月1日(月)から11月30日(火)まで

3. 行事内容

(1) 計量記念日知事表彰の実施

11月1日(月)に、計量管理実施優良事業場(1事業場)、計量関係功労者(1名)の知事表彰を行う。

(2) 「計量管理基礎講習会」の開催

計量法の概要及び計量管理実施の基本事項の普及等を目的として、生産業種の中小企業等を主な対象として平成22年11月18日(木)に千葉市暮らしのプラザにて開催する。

(3) 家庭用計量器無料検査

一般家庭で使用されているヘルスマーター・キッチンスケール・ベビースケール・体温計及

び血圧計の精度検査を県内市町村で実施する。

(4) 計量教室の開催

一般の消費者の方々を対象にした講習会を行う。

座学の他に、実際に商品を購入していただき、その内容量の検査も実施する。

(5) 計量展の開催

県内市町村及びその関係団体が開催する「消費生活展」「産業まつり」等へ、消費者を対象に暮らしに関わるいろいろな計量について、その普及啓発を目的とした内容の「計量展」として参画する。

(6) 立看板の掲出

広報のため、計量検定所正面に立看板を掲出する。

(7) 関係計量団体へ月間行事の協力要請

「千葉県計量協会」へ自主的な企画による月間行事展開についての協力要請を行う。

(8) その他

計量検定所ホームページに検定所からのトピックス(お知らせ)を掲載します。

最新の情報をご確認ください。

http://www.pref.chiba.jp/syozoku/f_keiryo/



Waterproof
【防水仕様】



Long-life
【電池寿命:1800時間】

はかりのことならなんでも

各種はかり製造並びに販売

点検・修理・据付全般

制御盤設計・製作

計量処理ソフト設計・製作

Kubota
株式会社クボタ計装

千葉県船橋市藤原3-19-15

TEL 047-430-9031

《理事会だより》

1. 千葉県計量協会

第34次通常総会が平成22年7月22日(木)にオークラ千葉ホテルで開催され、当会から会長以下、3名が出席しました。議事として平成21年度事業報告及び収支決算の承認、並びに平成22年度事業計画、収支予算案、解散及び一般社団法人千葉県計量協会設立の審議決定を行いました。

2. 発表会・研修見学会の開催

日 時：平成22年9月16日(木)

見学先：国立環境研究所、産業技術総合研究所
発表会：優良事業場として表彰された三井・デュポンポリケミカル(株)千葉工場殿、昭和産業(株)船橋工場殿に計量管理状況について、発表して頂きます。

3. 11月「計量正確強調月間」の行事

講演・技術研修会として県計量検定所と千葉市及び県計量協会が共同開催する「計量管理基礎講習会」の参加を計画しています。

日時：平成22年11月18日(木)

議題等詳細は未定ですが、後日会員に案内をお出します。



平成22年ポスター特賞作品
館野 恵理 殿 (JSR(株)千葉工場)

4. 11月「意見交換会」の行事

計量・計装の管理について会員相互の情報交換と交流を目的として意見交換会を計画しますので、多くの参加を希望します。

意見交換内容は希望を後日募集いたします。

日時：平成22年10月28日(木)

5. 研修見学会の開催

日 時：平成23年2月16日(水)～17日(木)

見学先：県外へ一泊研修会を計画します。

後日会員に案内をお出します。

6. その他

本会報とは別に、第46次総会議案集を計量管理協議会HPへ掲載します。ぜひ一読下さい。

<http://www.geocities.jp/chibakeiryokanri/>

理事会において担当者が決定いたしました。

千葉県計量管理協議会実務担当者名簿(平成22年度)

氏 名	事業場名	事業担当
渡辺 久夫 (会長)	住友化学(株)千葉工場	編集委員
戸村 寧男 (第1副会長)	JFEスチール(株) 東日本製鉄所(千葉地区)	編集委員長
上田 明久 (第2副会長)	三井化学(株)茂原分工場	表彰委員長 強調月間
渡部 泰充 (理事)	出光興産(株)千葉製油所	講演会 意見交換会 表彰委員
鈴木 豊 (理事)	日本サイロ(株)	意見交換会 講演会
松岡 市男 (理事)	電気化学工業(株) 千葉工場	意見交換会 講演会
高橋 修 (理事)	昭和産業(株)船橋工場	意見交換会 講演会
森山 浩一 (理事)	日本燐酸(株)	研修見学会 発表会
林 敏彦 (理事)	(株)山武千葉営業所	研修見学会 発表会
東 将 (理事)	JFE鋼板(株)千葉製造所	研修見学会 発表会
河野 篤志 (監査・理事)	恵籐計器(株)	研修見学会 発表会
水野谷 禎勇 (監査・理事)	チッソ石油化学(株) 五井製造所	編集委員 強調月間

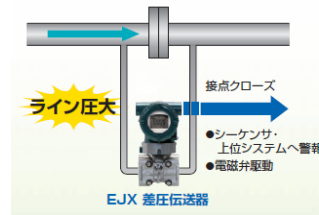
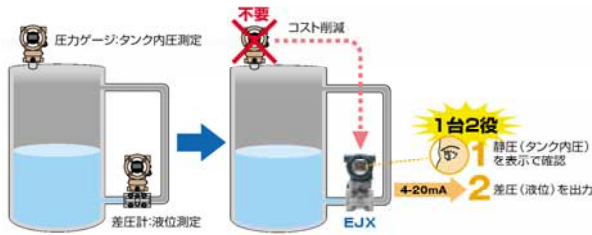
YOKOGAWA ◆

ご存知ですか？
デジタル・センシングの力！

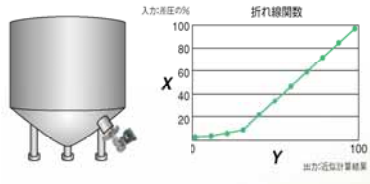
DPharpシリーズの大きな特長である「シリコンレゾナントセンサ」は、ヒステリシスが非常に小さいことで知られる単結晶シリコンのチップに、マイクロマシニング技術で2つの振動子を埋め込んだ、再現性・長期安定性に優れたセンサです。発売以来200万台以上の販売実績を持ち、世界のお客様より高い評価をうけています。



DPharp EJX™

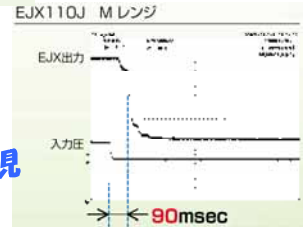


差圧/静圧を1台で
マルチセンシング



折れ線近似出力機能で
異形タンク等ノンリニア特性にも対応

世界最高水準の
高速応答を実現



新 Asset Excellence
を実現する
フィールド機器設定/情報管理ソフトウェア
FieldMate™
Versatile Device Management Wizard

横河電機株式会社

■千葉支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-1388

横河フィールドエンジニアリングサービス株式会社

■東関東支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-2381

総合代理店

横河商事株式会社

■千葉支店 〒299-0111 市原市姉崎867 TEL.0436-61-4310

東京電機産業株式会社

■千葉支店 〒260-0825 千葉市中央区村田町1211 TEL.043-300-8611

■銚子営業所 〒288-0802 銚子市松本町1-993 TEL.0479-23-3381

平成21年度 計量管理優良事業場 ・ 三井・デュポンポリケミカル（株）千葉工場殿

お客様の
「もっと」
をお引き受けいたします。



三井化学とデュポンのジョイントベンチャー。
卓越した技術と開発力で特殊ポリマーの限らない可能性に挑んでいます。



三井・デュポンポリケミカル株式会社
DU PONT-MITSUI POLYCHEMICALS CO., LTD.

<http://www.mdp.jp/>

平成21年度 計量管理優良事業場 ・ 昭和産業(株)船橋工場殿

日本をおいしくする
SHOWA



おかげさまで50周年
天ぷら粉の元祖
昭和天ぷら粉

元祖のおいしさは、
長く愛されている
おいしさです。

家庭で誰でも簡単に
おいしい天ぷらを。
50年ほど前、日本で初めて
天ぷら粉を作った
昭和産業の思いです。
以来、多くのお客様から
ご支持をいただいております。
これからも
「日本をおいしくする」という
企業スローガンのもと、
みなさまの食の
さまざまなご要望に
お応えしていきたいと思えます。
変わらぬご愛顧を
どうぞよろしく願います。



昭和産業株式会社 ●お問い合わせ：お客様相談センター ☎0120-325-706 <http://www.showa-sangyo.co.jp>
●おいしい情報、お得な情報がいっぱい。ひまわりネット <http://www.himawarinet.com>